

アジア研

# ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

10

2007

第145号

特集●

アジアにおける3R

分析レポート●

朝鮮民主主義人民共和国の国家財政構造



## CONTENTS

1 巻頭エッセイ 循環型社会の日中比較

吉田文和

## 特集 アジアにおける3R—廃棄物減量化に向けて

- |   |      |
|---|------|
| 2 ●特集にあたって—アジアにおける3R                          | 小島道一 |
| 4 ●韓国における3R—「事業場廃棄物減量化制度」を中心に                 | 鄭 城尤 |
| 8 ●中国における廃車リサイクル                              | 平岩幸弘 |
| 12 ●台湾におけるリサイクル産業の発展とリサイクル制度                  | 寺尾忠能 |
| 16 ●ベトナム・ハノイ近郊のリサイクル村                         | 坂田正三 |
| 20 ●タイにおける製造業に対する税制優遇制度とリサイクル                 | 佐々木創 |
| 24 ●フィリピンの固形廃棄物エコ管理法と資源回収拠点                   | 小島道一 |
| 27 ●シンガポールの廃棄物政策とインセンティブ構造                    | 道田悦代 |
| 31 ●バングラデシュ・チッタゴンの有価廃棄物回収児童「トカイ」—そのイメージとリアリティ | 三宅博之 |

33 分析レポート **朝鮮民主主義人民共和国の国家財政構造** 中川雅彦40 連載/スラウェシ市民通信 **第8回 自分の体に剣を突き刺す—ブギスの祭司ビッスの物語** アスフリヤント44 フォト・エッセイ **夢見るミュージシャンたち—ジャマイカ、モンテゴ・ベイ—** サカイトオル

48 カルチャー・シヨック

外国人のみた日本	日本での様々な体験	メガ・シュクラ
日本人のみた外国	バンガロールでの学生体験	太田仁志

50 ブックシェルフ

新刊紹介/重富真一編『グローバル化と途上国の小農』	重富真一
レファレンスコーナー/マレーシアの情報化政策—MSCを中心に—	青柳英治

52 アジア各国・地域 経済統計 図書館資料サービス課

56 研究所だより

◆表紙写真：路上で買い物袋を売る子供。フィリピン・マニラ（写真提供：アマナイメーجز）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。



## 資料・写真展 & 講演会

# 1930年代のアフガニスタン、そして現在

～ 日本人農業技術指導員尾崎三雄氏の収集資料を中心に ～

尾崎三雄氏は1935年から3年間、日本人として初めてアフガニスタンに長期滞在した農業技術指導員です。氏が持ち帰った当時の貴重な写真や書籍、現地で記録したフィールドノートや日誌等は、アジ研図書館で保存しています。今回、これら資料写真とともに、当研究所研究員が現地で撮影した最近の写真資料や図書館所蔵のアフガニスタン関係資料を展示いたします。あわせて、尾崎氏の事蹟とアフガニスタンの現状に関する講演会も開催いたしますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



## 資料・写真展

期間：10月1日(月)～10月30日(火)

場所：日本貿易振興機構

アジア経済研究所図書館2階

- ◎ 尾崎三雄氏の現地収集ペルシャ語資料、フィールドノート、執筆論文等
- ◎ 図書館所蔵のアフガニスタン関係資料約600冊
- ◎ 1935—1937年尾崎三雄氏撮影によるアフガニスタン写真約40枚
- ◎ 最近のアフガニスタン写真約10枚

## 講演会

日時：10月9日(火) 14:00～17:00

場所：日本貿易振興機構

アジア経済研究所C21会議室

- ◎ 講師：鈴木 均（アジア経済研究所副主任研究員）  
「尾崎三雄が見た1930年のアフガニスタン」  
窪田 朋子（アジア経済研究所研究員）  
「アフガニスタンの現状と日本の貢献」
- ◎ 定員：50名程度
- ◎ 参加費：無料

参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。

アジア経済研究所図書館資料サービス課

TEL: 043-299-9716

Email: LID@ide.go.jp



# - 研究所だより -



## ▼ 出版物のご案内

### ● 情勢分析レポート

\* No.7 竹内孝之著 『返還後香港政治の10年』 一、〇五〇円 (税込)

### ● 研究双書

\* No.559 今泉慎也編 『国際ルール形成と開発途上国——グローバル化する経済法制改革——』  
四、四一〇円 (税込)

\* No.560 重富真一編 『グローバル化と途上国の小農』 三、七八〇円 (税込)

\* No.561 高根務著 『マラウイの小農——経済自由化とアフリカ農村——』  
三、〇四五円 (税込)

### ● アジ研選書

\* No.6 小島麗逸・堀井伸浩編 『巨大化する中国経済と世界』  
三、九九〇円 (税込)

\* 問合せ・申込先は研究支援部出版企画編集課 (販売担当直通)

TEL: 043-299-9735  
FAX: 043-299-9736

▼ IDEAS 第一七期外国人研修生 (平成一九年九月下旬〜平成二〇年三月中旬) ニー名が決定しました。研修生の氏名は以下のとおりです。

- Ms. Krateda Artjar (バングラデシュ)
- Mr. Tshewang Dorji T (ブータン)
- Ms. Youin Veng (カンボジア)
- Ms. Huating Meng (中国)
- Mr. Ashish Kumar Singh (インド)
- Mr. Oscar Bona Vera Tari (インドネシア)
- Ms. Fongchinda Sengsurivong (タイ)
- Mr. Kestav Sharma (ネパール)
- Mr. Mazhar Hussain Shah (パキスタン)
- Ms. Adona Manzanal Hamto (フィリピン)
- Mr. Mahesh Priyantha Hewawitharana (スリランカ)
- Ms. Nuchada Charoenpanich (タイ)
- Mr. Azamat Kadirbaev (カズバキスタン)
- 〈CLMV Capacity Building Program〉
- Mr. Neth Naro (カンボジア)
- Mr. Chan Samath (カンボジア)
- Ms. Chintana Khouangyichit (ラオス)
- Ms. Saint Saint Swe (ミャンマー)
- Ms. Thida San (ミャンマー)
- Mr. Nguyen Cong Manh (ベトナム)
- Ms. Tran Binh Minh (ベトナム)
- Mr. Lai Lam Anh (ベトナム)

▼ 次号の特集は「開発途上国における金融的脆弱性」です。

## 『アジア経済』 第48巻第10号

10月15日発売 1,050円 (税込)

発展途上地域に関する理論機関誌

論文、研究ノート、学界展望、書評、紹介等掲載

ご購入・お問い合わせは

出版企画編集課 (出版物販売) まで

(電話:043-299-9735 FAX:043-299-9736)

## 『アジ研ワールド・トレンド』 第13巻第10号 通巻145号

2007年10月1日発行

編集・発行

日本貿易振興機構 アジア経済研究所

研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

TEL 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

<http://www.ide.go.jp>

印刷

広研印刷株式会社

## アフリカレポート No.45 発売中 735円

- 巻頭言 「アフリカ虹色の革命」への出発点 ..... 高瀬国雄
- 論文 グローバル化の波に洗われるアフリカの衣料産業  
..... 西浦昭雄・福西隆弘  
西アフリカの通貨統合 ..... 杉本喜美子  
経済自由化後の10年とコーヒー栽培農民 ..... 黒崎龍悟  
メイズ価格の変動が小農に及ぼす影響 ..... 原島 梓  
ケニアの政党再編と第10回総選挙 ..... 津田みわ  
2007年ナイジェリア大統領選挙をめぐる動き ... 望月克哉  
移行期コートディヴォワールにおける政権運営の硬直化  
..... 佐藤 章  
批評：ドキュメンタリー映画「ダーウィンの悪夢」の舞台から  
..... 小川さやか  
定住民中心的世界システムへの挑戦 ..... 佐川 徹

### ● 資料紹介

### ● アジ研アフリカ通信

\* 上記価格は消費税込価格です。

\* ご購入・お問い合わせは、研究支援部出版企画編集課 (出版物販売 = Tel: 043-299-9735 Fax: 043-299-9736 e-mail: syuppan@ide.go.jp) まで。



—アフリカ熱帯アート—

「無題」(2006年 アクリル)

アーティスト エドワード・カムギシャ (ウガンダ・カバシ)

作家所蔵、作家撮影

カムギシャは斬新で独特な手法を用いながら、周囲の一見凡庸な村を鋭く描く。この作品には村の女性が乳飲み子を背負いながら脱穀製粉している姿がある。欧米で彼の画風が評価され始めたのは当然であろうが、欧米のホワイトキューブにおいてアフリカ社会のジェンダーバランスとそこにある彼のシニシズムはどう解釈されているのだろうか。